

INTERIM REPORT

第42期 中間報告書

2019年4月1日～2019年9月30日

 日本精密株式会社

証券コード 7771

ごあいさつ

手のひらサイズのロマンを、つくります。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社は、日本のものづくりの技術を背景に1978年創業以来、腕時計バンド及び関連商品の製造を中心に、メガネフレームや日用品など精密部品加工企業として事業を拡大してまいりました。

「提案力・開発力・コスト力・技術力・品質力・管理力」の6つのチカラで国内外の大手企業のニーズに応え世界中のユーザーに向けて、手の平サイズのロマンにふさわしい製品をお届けします。

さて、当社の第42期中間報告書（2019年4月1日から2019年9月30日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶をかね、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

2019年12月

代表取締役社長 井藤 秀雄



経営理念

DREAM
夢を持って、
BEAUTY
美を求め、
FORM
形にする。

私たち日本精密は「夢・美・形」の追求によって、

はじめて輝く明日がやって来ると信じています。

「実現できると信じる心」が、企業の継続と社員の幸せ、

そして社会への貢献を実現する原動力となります。



連結業績の概要

当第2四半期連結累計期間（以下、当第2四半期という。）における我が国経済は、世界経済は米中の貿易摩擦に伴う中国経済の減速懸念や英国のEU離脱問題などをめぐり不透明感が続いておりますが、国内においては、先行きに弱さがみられるものの景気は緩やかな回復基調で推移しました。

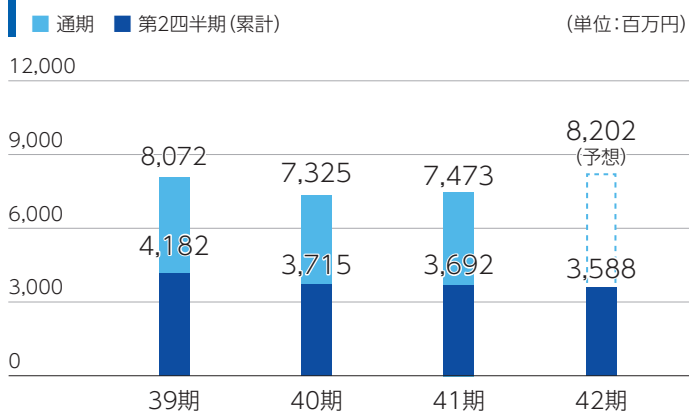
このような状況下、当社グループは業績拡大のため、またグローバルに信頼される企業集団としてその地位を着実に築いていくため、中期経営計画である「ASEANプロジェクトⅡ期」（令和5年3月期を最終年度とする4ヵ年計画）の初年度として、「収益の拡大」「生産能力及び採算性の向上」「サプライチェーンの基盤強化」をテーマに“手のひらロマンで世界を刻む”をコーポレートスローガンに掲げ、計画の達成に向けて取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期の連結売上高は3,588,763千円（前年同四半期は3,692,487千円）となりました。時計関連及びメガネフレームは減少しましたが、釣具用部品及び医療機器用部品などのその他は増加しました。

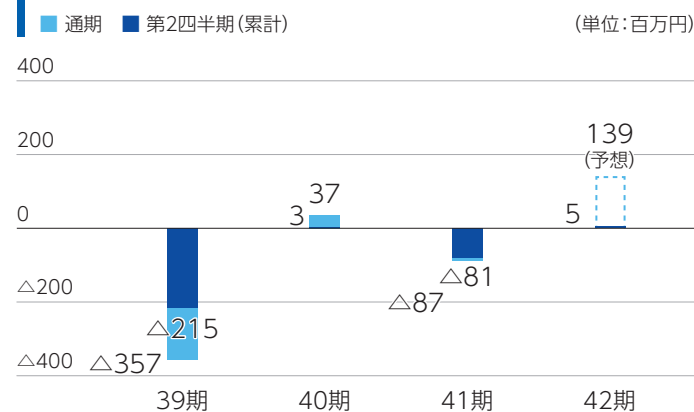
損益につきましては、売上総利益は、メガネフレームの販売子会社である(株)村井の売上高が減少しましたが、時計関連及び釣具用部品を主とした製造子会社であるNISSEY VIETNAM CO.,LTD.における人件費などのコスト削減、同じくNISSEY CAMBODIA METAL CO.,LTD.における製造消耗品などのコスト削減、そのほかに未実現利益の調整などにより756,734千円（前年同四半期は673,576千円）となりました。営業利益は、売上総利益の増加により5,684千円（前年同四半期は営業損失81,876千円）となりました。経常損失は、為替相場の円高による在外子会社の外貨建て債権の為替評価損の計上などにより149,190千円（前年同四半期は7,772千円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、社宅用マンション及び投資有価証券の売却による特別利益の計上、NISSEY CAMBODIA METAL CO.,LTD.の事業の見直しによるたな卸資産評価損の特別損失の計上などにより170,404千円（前年同四半期は38,127千円）となりました。

連結業績ハイライト

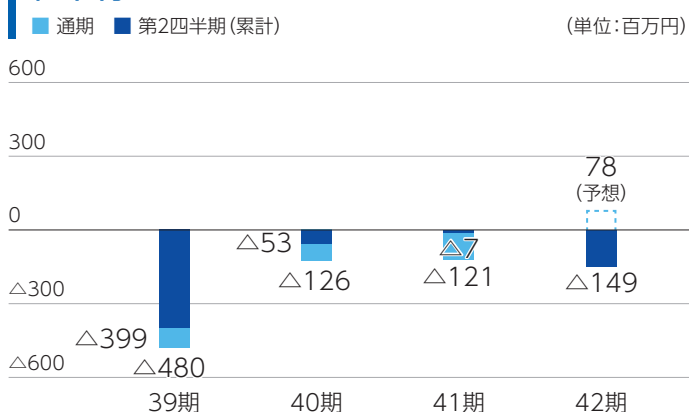
売上高



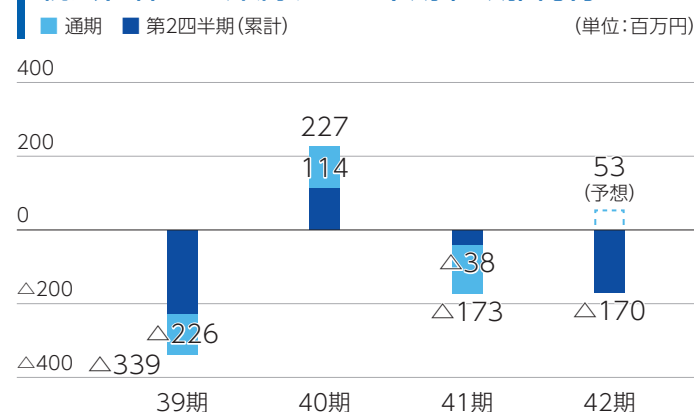
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



セグメント別の概況

時計関連

売上高構成比

74.0% 売上高 **2,656**百万円



時計関連の売上高は2,656,609千円となり、前年同四半期比で146,733千円（5.2%）減少しました。このうち、時計バンドの売上高は、海外の取引先につきましては、取引先の在庫調整による受注減少などにより約28%の減少となりました。一方、国内の取引先につきましては、新規ブランドの受注や高付加価値製品の受注回復などにより約7%の増加となりました。なお、時計外装部品の売上高は、国内の取引先からの受注が減少したため約6%の減少となりました。

これにより、セグメント損失は54,129千円（前年同四半期は66,958千円）となりました。

メガネフレーム

売上高構成比

15.4% 売上高 **551**百万円



メガネフレームの売上高は551,083千円となり、前年同四半期比で62,242千円（10.1%）減少しました。㈱村井は、国内眼鏡市場の低迷は長期化しており、一部の大型チェーン店からの受注は増加しているものの、他の大型チェーン店の在庫調整及び中小チェーン店などからの受注減少などにより、売上高は予想以上に減少しました。

これにより、セグメント損失は34,734千円（前年同四半期は20,793千円）となりました。

売上高
3,588百万円

その他

売上高構成比

10.6% 売上高 **381**百万円



その他の売上高は381,070千円となり、前年同四半期比で105,251千円（38.2%）増加しました。釣具用部品は、高級品向けパーツを中心に好調を維持し、88,176千円（38.5%）の増加となりました。そのほかの製品も、前年同期比で増加しました。なお、5月より新規受注製品として医療機器用部品の納品を開始しております。

これにより、セグメント利益は67,644千円（前年同四半期は20,575千円）となりました。

Topics

株式会社クロスフォーとの業務提携

2019年10月21日、当社は株式会社クロスフォーとの間で業務提携を行うことについて発表いたしました。

株式会社クロスフォーは、「Dancing Stone」や「クロスフォーカット」等の独自のダイヤモンド加工技術を用いたジュエリーパーツを開発、製造販売しております。同社の持つダイヤモンド加工技術と当社の金属加工技術とを連携しての新商品開発など、当社が長年にわたり時計バンド、メガネフレーム等の人の肌に直接触れる金属パーツの製造において培った金属表面加工技術、ノウハウをジュエリー分野に活用することで、両社が更なる成長を目指すことが目的であります。



会社概要 / 株式情報 (2019年9月30日現在)

■ 会社概要

商号 日本精密株式会社
 設立 1978年8月
 本社 〒332-0012
 埼玉県川口市本町4-1-8川口センタービル8階
 TEL: 048-225-5311 FAX: 048-226-5356

資本金 1,918,285千円
 従業員 60名 (連結2,773名)

事業内容 時計バンド及び時計外装部品の製造、販売
 メガネフレームの製造、販売
 イオンプレーティング (表面処理加工)
 釣具用部品、静電気除去器、その他製品の製造、販売

主要な関係会社 NISSEY VIETNAM CO.,LTD.
 NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.
 NISSEY CAMBODIA METAL CO.,LTD.
 株式会社村井

■ 役員

代表取締役社長	井 藤 秀 雄
取締役	岡 林 博
取締役	白 坂 敬 次
取締役	権 經 訓
取締役	黄 仁 昶
取締役	権 敬 錫
取締役	金 亨 錫
社外取締役	李 亨 鎮
常勤監査役	守 屋 裕 豊
社外監査役	佐 藤 和 彦
社外監査役	金 哲 敏
上席執行役員	朴 成 鎮
上席執行役員	上 林 一 男
執行役員	黒 澤 泰 明
執行役員	阪 井 明 男
執行役員	笠 原 泉 実
執行役員	西 沢

■ 株式の状況

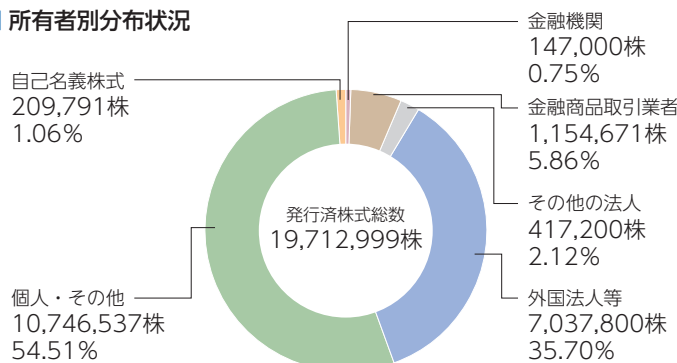
発行可能株式総数 39,000,000株
 発行済株式総数 19,503,208株 (自己株式209,791株を除く)
 株主数 2,946名

■ 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社 ジェンコ	5,063	25.96
キュキャピタルパートナーズ株式会社	1,119	5.74
宮 里 英 助	512	2.63
J.P.Morgan Securities plc	302	1.55
井 藤 秀 雄	300	1.54
松 井 証 券 株 式 会 社	290	1.49
立 花 証 券 株 式 会 社	223	1.15
日 本 精 密 社 員 持 株 会	212	1.09
角 谷 昌 彦	206	1.06
佐 々 木 憲 孝	190	0.97

(注) 自己株式209,791株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

■ 所有者別分布状況



■ 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日
 定時株主総会 毎年6月
 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先(注) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1
 電話 0120-232-711 (通話料無料)
 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京証券取引所 (JASDAQスタンダード)
 公告の方法 電子公告により行います。
 公告掲載URL <http://www.nihon-s.co.jp/>
 (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)

■ ご案内

- 株式に関する住所変更等のお問合せおよびお届けについて
 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。
 口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座について
 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関 (三菱UFJ信託銀行) にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取り扱いございません。
- 未受領の配当金について
 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご紹介

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報など当社をご理解いただくための様々な情報を提供いたしております。



日本精密

検索

<http://www.nihon-s.co.jp/>